



2学期が始まり4週間が経とうとしています。3つの学期でもっとも長い2学期は、子ども達がたくさんの学習や行事を通して大きく成長すると言われています。1学期同様、子ども達一人一人が有意義な毎日を過ごし、大きな成果が得られるよう、職員一同励んで参ります。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

2学期始業式

8月28日(木)に2学期始業式を行いました。気温はそれほど高くありませんでしたが、蒸し暑さと夏休み明けという子ども達の体調を考慮し、テレビ放送で実施しました。校長の話では、

○夏休みに体験したことの中に、「すごい」と感じたことがたくさんあったと思います。誰かを、または何かを見て「すごい」と思える人は、とても素直で美しい心を持った人です。そういう人は、そのすごさに近づけるように自分をどんどんパワーアップさせることができる人でもあります。今年の夏に感じたことを、大切にしてください。

○2学期の目標は、何を頑張るのかはっきりしていて、出来たのか出来なかったのかわかるものにしましょう。という2つの話をしました。

児童の発表では、1年生、3年生、5年生の代表が、夏休みの貴重な体験や2学期に頑張りたいことを、しっかりした態度で発表してくれました。教室で聞いていた子ども達も、自分の思い出や頑張りたいことを思い浮かべながら聞き、2学期への意気込みを新たにしてくれたことと思います。



始業式では、2学期からの転入生や、2学期から勤務する特別支援教育支援員の先生の紹介も行われ、児童数310名での令和7年度2学期がスタートしました。

2学期学級役員認証式

9月3日(水)に2学期学級役員認証式を行い、3年生以上の各学年の代表児童に認証書を渡しました。

2学期は、運動会や児童会行事などたくさんの行事があり、子ども達一人一人が大きく成長できる学期です。そして、一人一人が大きく成長するには、クラスの力、学年の力、全校の力を結集し、成就の喜びを実感する場面が重要になります。学級役員はクラスの仲間が気持ちよく頑張れるようなリーダーシップを発揮し、クラスの仲間は自分たちで選んだリーダーを支え、いろいろな行事で「楽しい!」「頑張った!」という思い出をたくさん作って欲しいです。



読書週間

読書週間といえば秋のイメージが強く、本校も、昨年度までは10月に行っていました。今年度は猛暑を考慮して運動会を11月上旬に実施するため、練習等で忙しくなる10月をさけ、9月8日(月)から26日(金)までの期間に実施することにしました。

ねらいを「本に親しませ、望ましい読書習慣を身に付けさせることにより、心豊かな子どもを育てる。子ども達に本の持つ楽しさを知ってもらい、読書の輪を広げていく。読書を生活の中根づかせる。」とし、この期間に「先生による読み聞かせの会」「たてわり班によるペア読書」「図書委員会の取組」に取り組みました。

8日(月)と10日(水)の朝は、「先生による読み聞かせの会」を実施しました。担任以外の先生に本を読んでもらうひとときは、子ども達にとって、ワクワクした機会になったと思います。

また、10日(水)からは、「たてわり班によるペア読書」が始まり、初日と2日目は、4年生が1年生に読み聞かせを行いました。事前に読む本を選び、読む練習をしてこの日を迎えた4年生は、緊張しながらも、優しく丁寧に読むことができました。4年生一人一人に、上級生として頑張ろうという強い意欲を感じました。1年生も、4年生の頑張りに対し、笑顔でお礼の言葉を伝えていました。

読書週間の大きな目玉の一つが、図書委員会による2つの取組です。1つは、9月24日(水)の業前に実施した読み聞かせです。「山のとしょかん」という絵本を、映像と音声を使い放送しました。一つ一つの台詞に気持ちを込めた、素晴らしい読み聞かせでした。もう1つは、「なかよし郵便」です。図書委員会で用意したハガキに本の紹介文や絵をかき、図書室に設置してあるポストへ入れます。それを図書委員が各クラスに届けるという流れです。たてわり班のペアなどの異学年も含め、子ども達は本について楽しく交流しました。

舞鶴小では、年間を通じて朝の読書を行っています。が、全校一丸となつての活動により、読書の輪は、子ども達、そして先生方に確実に広がっています。

